

平成30年度地域少子化対策重点推進事業（平成30年度第2次補正予算）実施計画書（都道府県分）

都道府県名

滋賀県

事業名	「滋賀で家族になろう！」推進事業	所要見込額 ※(注)1	600 千円
実施期間	交付決定日 ～ 平成32年3月31日		
地域の実情と課題 (これまでの都道府県における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の実情と課題について記述) ※(注)2	<p>本県の状況は、出生率は8.3（平成29年）で全国平均7.9を上回り、全国第5位と高い状況ではあるものの、平成26年10月以降は人口減少局面に転じた上に、婚姻率は4.7（平成29年）と全国平均4.9を下回っている状況にある。</p> <p>本県では、子どもが生まれる前から自立するまでの切れ目ない支援を行うため、平成27年3月に「淡海子ども・若者プラン」を策定するとともに、平成27年10月に「人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略」、平成29年度に「滋賀で家族になろう推進プラン」をそれぞれ策定し、企業・団体等と協働して希望する若者の結婚を社会全体で応援する機運の醸成に取り組んできた。</p> <p>平成30年度においては、出会いの場づくりを応援する企業・団体・市町とのネットワーク構築のための意見交換会や研修会を実施するとともに、結婚支援パスポートシステムの構築を行ったところである。</p> <p>また、平成29年度に実施した結婚支援に関する企業実態調査において、企業が従業員の結婚支援を行うことは従業員の定着や仕事への意欲向上につながるとして前向きに捉える企業が50%見られたものの、実際に結婚支援を行っている企業は13%と少ないことが課題として浮かび上がったことから、平成30年度は企業を訪問して、結婚・子育て支援事業に関する情報を提供し、結婚・子育て支援への理解と参加を促すプロモート事業を実施した。各企業におけるワークライフバランスの推進や企業の結婚支援パスポート、子育て支援パスポートへの参画等により、引き続き、社会全体で結婚、子育てを応援する機運の醸成を図っていく必要がある。</p> <p>また、大学生を中心に結婚、妊娠・出産、子育て等の将来を見据えたライフデザインを考える機会の提供にも取り組んできた。</p> <p>平成30年度は、前年度に構築した大学生向けライフデザインプログラム等を活用し、ライフデザイン講座を実施する大学等への実施経費の補助を行うとともに、新たに高校生向けのライフデザイン講座のプログラムの策定を行ったところであり、今後、教育委員会等と連携し、広く普及していくことが重要であると考えている。</p>		
都道府県における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け ※(注)3	<p>本県の少子化対策については、「人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略」における自然増のための施策「結婚・出産・子育てするなら滋賀」プロジェクトに位置づけた「滋賀で家族になろう推進プラン」に基づき実施している。本県では、出会いから結婚、妊娠・出産、子育てまで切れ目ない支援や、若者や子育て世代の雇用の確保、仕事と家庭の両立支援、妊産期教育の充実など、社会全体で子どもを安全・安心に産み育て、子どもの育ちを支える環境づくりを進めることとしている。</p>		
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	<p>滋賀県「人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略」の「結婚・出産・子育てするなら滋賀」プロジェクトにおけるKPIは、「出生数を13,000人で維持」となっている。この「結婚・出産・子育てするなら滋賀」プロジェクトには、本事業の「結婚支援」の事業が位置付けられており、同様の目標を設定することとする。</p> <p>出生数を13,000人で維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 出生数 13,000人（平成31年） 合計特殊出生率 1.69人（平成31年） 		
参考指標 ※(注)5	<p>※婚姻数、婚姻率、出生数、出生率等</p> <p>婚姻数：6,587（平成29年）、婚姻率：4.7（平成29年）、出生数：11,598人（平成29年）、出生率：8.3（平成29年）</p>		

事業内容	1 子育てに寄り添う地域づくり支援		所要見込額	0 千円
	個別事業名		所要見込額	千円
	個別事業名		所要見込額	千円
	個別事業名		所要見込額	千円
	2 地方自治体と連携した企業・団体・学校等の自主的な取組に対する支援		所要見込額	600 千円
	個別事業名	ライフデザイン講座等開催支援事業	所要見込額	600 千円
	個別事業名		所要見込額	千円
	個別事業名		所要見込額	千円
	3 自治体間連携を伴う新たな取組に対する支援		所要見込額	0 千円
	個別事業名		所要見込額	千円
	個別事業名		所要見込額	千円
	個別事業名		所要見込額	千円
	4 優良事例の横展開支援		所要見込額	0 千円
	個別事業名		所要見込額	千円
	個別事業名		所要見込額	千円
	個別事業名		所要見込額	千円
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無 ※(注)6	無	「有」とした場合の事業名		

平成30年度地域少子化対策重点推進事業（平成30年度第2次補正予算）実施計画書（都道府県分）個票

都道府県名 滋賀県
 担当部署名 健康医療福祉子ども・青少年局

区分	地方自治体と連携した企業・団体・学校等の自主的な取組に対する支援		
関連事業メニュー	2 地方自治体と連携した企業・団体・学校等の自主的な取組に対する支援		
個別事業名	ライフデザイン講座等開催支援事業		
実施期間	交付決定日 ～ 平成32年3月31日		
所要見込額 ※(注)1	600千円	補助率： 2/3	(交付金所要額： 400千円)
個別事業の内容	(個別事業の内容) ※(注)2 【補助対象概要】 本事業では、ライフデザイン講座を県内大学等への普及を促進するため、平成29年度に滋賀県が構築した大学生向けライフプランニングプログラムを始めとするライフデザイン講座や幼児ふれあい体験活動を実施する大学・短期大学等に対し実施経費を補助する。 ライフデザイン講座を実施する場合には、平成30年度に学生のアイデアをもとに作成した映像の活用を図るとともに、乳幼児ふれあい体験を実施する場合には、地域の子育て支援センター等との連携を図る。 ○補助対象者 ・大学・短期大学、県内の学生にセミナーを実施する団体等 ○補助対象事業：多様なロールモデルの提示等ライフプランニング支援 ○補助対象経費：補助対象事業実施に要する謝金、賃金、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料および賃借料 ○補助上限額：1事業につき上限100千円 【事業費積算】 100千円×6事業 = 600千円 【次年度以降に向けた事業の方向性】 新規にライフデザイン講座を実施する大学・短期大学をさらに拡大していくと同時に、過去に実施済みの学校でも定期的に実施できる体制を整えていく。 【事業実施にあたっての留意点】 本事業の実施にあたっては、実施要領記載の留意事項を踏まえて実施することとする。		
	・個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)3	・ライフデザイン講座・幼児ふれあい体験活動の実施回数 6回 【平成30年度実績 4回】 ・参加目標人数 延べ300人 【平成30年度実績 延べ588人】 ・「将来について考えるきっかけとなった」と答えた参加者の割合 95% 【平成30年度実績94.4%】	
	・市町村との連携・役割分担の考え及び具体的方法 ※(注)4	・市町、結婚支援団体等で構成するあいはぐプロジェクト応援団ネットワークおよび市町の少子化対策担当者連絡会議において、県全体としての少子化対策事業に関する情報共有を行う。	
	・民間事業者との連携・役割分担の考え及び具体的方法 ※(注)5	・県内の大学が講座を実施するにあたり、子育て支援団体やNPO等と連携した取組となるよう、コーディネートする。	
	・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項 ※(注)6	(関係部局等) 滋賀県商工観光労働部女性活躍推進課 (配慮すること) ・多様な生き方があることを前提とし、特定の価値観の押し付けやプレッシャーを与えるようなものにならないこと。 ・「男性は結婚して一人前である」「女性は早く結婚しなさい」などの言動に表れる性別役割分担意識等の特定の価値観の押し付けにならないよう留意し、ワークライフバランスや男性の家事・育児参画等の推進など、性別役割意識の解消に配慮すること。 ・企業や団体等が情報提供を受けた者の私的なことに過度に立ち入ることがないようにすること。 ・結婚につながる活動に対する支援を苦痛ととらえる人もいることに留意すること。	
	・委託契約の有無及び契約方式 ※(注)7	□有(以下の①～③から該当するものを選択してください) ■無 □①企画提案方式(プロポーザル方式、コンペ方式等) □②競争入札方式 □③随意契約 [事業の内容:] (①を除く) [随契約の理由:]	
	・システム等導入に係る管財部局の確認 ※(注)8	該当する取組の有無: □有 (取組名:) ■無 □有の場合の担当部局:	

平成31年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書（都道府県分）

都道府県名

滋賀県

事業名	「滋賀で家族になろう！」推進事業		所要見込額 ※(注)1	1,674 千円
実施期間	交付決定日 ～ 平成32年3月31日			
地域の実情と課題 (これまでの都道府県における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の実情と課題について記述) ※(注)2	<p>本県の状況は、出生率は8.3(平成29年)で全国平均7.9を上回り、全国第5位と高い状況ではあるものの、平成26年10月以降は人口減少局面に転じた上に、婚姻率は4.7(平成29年)と全国平均4.9を下回っている状況にある。</p> <p>本県では、子どもが生まれる前から自立するまでの切れ目ない支援を行うため、平成27年3月に「淡海子ども・若者プラン」を策定するとともに、平成27年10月に「人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略」、平成29年度に「滋賀で家族になろう推進プラン」をそれぞれ策定し、企業・団体等と協働して希望する若者の結婚を社会全体で応援する機運の醸成に取り組んできた。</p> <p>平成30年度においては、出会いの場づくりを応援する企業・団体・市町とのネットワーク構築のための意見交換会や研修会を実施するとともに、結婚支援パスポートシステムの構築を行ったところである。</p> <p>また、平成29年度に実施した結婚支援に関する企業実態調査において、企業が従業員の結婚支援を行うことは従業員の定着や仕事への意欲向上につながるとして前向きに捉える企業が50%見られたものの、実際に結婚支援を行っている企業は13%と少ないことが課題として浮かび上がったことから、平成30年度は企業を訪問して、結婚・子育て支援事業に関する情報を提供し、結婚・子育て支援への理解と参加を促すプロモート事業を実施した。各企業におけるワークライフバランスの推進や企業の結婚支援パスポート、子育て支援パスポートへの参画等により、引き続き、社会全体で結婚・子育てを応援する機運の醸成を図っていく必要がある。</p> <p>また、大学生を中心に結婚、妊娠・出産、子育て等の将来を見据えたライフデザインを考える機会の提供にも取り組んできた。</p> <p>平成30年度は、前年度に構築した大学生向けライフデザインプログラム等を活用し、ライフデザイン講座を実施する大学等への実施経費の補助を行うとともに、新たに高校生向けのライフデザイン講座のプログラムの策定を行ったところであり、今後、教育委員会等と連携し、広く普及していくことが重要であると考えている。</p>			
都道府県における少子化対策の全体像及びそのうちの本事業の位置付け ※(注)3	<p>本県の少子化対策については、「人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略」における自然増のための施策「結婚・出産・子育てするなら滋賀」プロジェクトに位置づけた「滋賀で家族になろう推進プラン」に基づき実施している。本県では、出会いから結婚、妊娠・出産、子育てまで切れ目ない支援や、若者や子育て世代の雇用の確保、仕事と家庭の両立支援、妊産期教育の充実など、社会全体で子どもを安全・安心に産み育て、子どもの育ちを支える環境づくりを進めることとしている。</p>			
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	<p>滋賀県「人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略」の「結婚・出産・子育てするなら滋賀」プロジェクトにおけるKPIは、「出生数を13,000人で維持」となっている。この「結婚・出産・子育てするなら滋賀」プロジェクトには、本事業の「結婚支援」の事業が位置づけられており、同様の目標を設定することとする。</p> <p>出生数を13,000人で維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 出生数 13,000人(平成31年) 合計特殊出生率 1.69人(平成31年) 			
参考指標 ※(注)5	<p>※婚姻数、婚姻率、出生数、出生率等</p> <p>婚姻数:6,587(平成29年)、婚姻率:4.7(平成29年)、出生数:11,598人(平成29年)、出生率:8.3(平成29年)</p>			
事業内容	1 優良事例の横展開支援事業	所要見込額	1,674 千円	
	(1) 結婚に対する取組	所要見込額	574 千円	
	個別事業名	あいはぐプロジェクト応援団事業	所要見込額	574 千円
	個別事業名		所要見込額	千円
	(2) 結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組	所要見込額	1,100 千円	
	個別事業名	高校生向けライフデザイン出前講座事業	所要見込額	1,100 千円
	個別事業名		所要見込額	千円
2 結婚新生活支援事業	所要見込額	千円		
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無 ※(注)6	無	「有」とした場合の事業名		

平成31年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書（都道府県分）個票

都道府県名 滋賀県
 本事業の担当部局名 健康医療福祉部・子ども青少年局

事業メニュー	優良事例の横展開支援		
区分	結婚に対する取組		
関連事業メニュー	1-(3) その他、各地域において結婚を希望する者の希望の実現を支援するための取組		
個別事業名	あいはぐプロジェクト応援団事業	新規／継続 (一般財源での 実施も含む)	継続
実施期間	交付決定日 ～ 平成32年3月31日		
所要見込額 ※(注)1	574千円	補助率： 1/2 (交付金所要額：	287千円)
各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	<p>本県においては、「人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略」における自然増のための施策「結婚・出産・子育てするなら滋賀」プロジェクトに位置づけた「滋賀で家族になろう推進プラン」により少子化対策に総合的に取り組んでいるところである。</p> <p>この中で、高校・大学等と連携したライフデザイン教育の普及促進や企業・団体と連携した結婚支援パスポート事業、出会いの場創出のための連携の場づくり等、企業、団体、高校・大学、市町等と連携して希望する人が結婚できるよう、若者を社会全体で応援する施策を展開している。</p> <p>本事業は企業・団体・行政等で構成されるネットワークの拡大・強化に資するものであり、各事業の中核的に位置づけられる重要な施策である。</p>		

	<p>(個別事業の内容) ※(注)3</p> <p>あいはぐプロジェクト応援団ネットワーク会議を開催し、各地域等で若者の結婚支援に取り組む企業・団体・市町等との意見交換や研修会(開催回数:1回、参加目標人数:30名)を通じ、相互のレベルアップを図る。また、結婚支援の取組に関する情報をあいはぐプロジェクト応援団ホームページ等での発信を行い、結婚支援や若者を応援する団体や企業等の掘り起こしを図り、ネットワーク参画企業・団体間の広域的な連携へとつなげる。本ネットワーク会議は、結婚支援に関心のある企業が、他の企業・団体等の取組について情報交換し、自社で行える支援のヒントを得る場としても期待できる。ネットワーク会議外においても、メディアを通じて結婚支援に関する情報を見つけた際、セミナーや研修会に参加した際は、内容をネットワーク企業・団体間で積極的に共有し、結婚支援に対する感度を高めていく。</p> <p>また、平成30年度に実施したプロモート事業により、結婚支援に取り組む意向があるとした企業等を中心に、ワークライフバランス企業間交流セミナー(開催回数:1回、参加目標人数:30名)を実施するとともに、その概要については、応援団のホームページに掲載し、情報の共有を行う。</p> <p>※1 あいはぐプロジェクト応援団:県と若者の出会いの場づくりを応援する企業や団体、NPO等で構成され、連携しながら社会全体で若者の結婚を応援する機運の醸成を図ることを目的としたネットワーク。</p>
	<p><経費内訳>(あいはぐプロジェクト応援団実行委員会への負担金)</p> <p>○あいはぐプロジェクト応援団ネットワーク研修会、若手社員等交流セミナーの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会講師謝礼 100,000円×2回=200,000円 ・研修会講師旅費 28,300円×2回=56,600円 ・資料代 200円×30人×2回=12,000円 ・会場代 22,000円×2回=44,000円 <p>○参画団体の取組の情報発信・取材・原稿作成(WEB掲載原稿) 21,800円×12回=261,600円</p> <p>【次年度以降に向けた事業の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次年度以降も継続して、意見交換会および研修会を実施し、あいはぐプロジェクト応援団ネットワークの拡充を図るとともに、結婚支援に取り組む意向のある企業と連携し、若手社員等を対象としたセミナーの実施等により、企業間交流の場を提供することで、社会全体で若者の結婚を応援する機運の醸成につなげていく。 <p>【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福井県 「若手社員の交流推進事業」 <p>【事業実施にあたっての留意点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業の実施にあたっては、実施要領記載の留意事項を踏まえて実施することとする。
<p>個別事業の内容 ※(注)3</p>	<p>・個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいはぐプロジェクト応援団ネットワークへの参画企業・団体数:32企業・団体(平成31年度) ←25企業・団体(平成30年度) ・あいはぐプロジェクト応援団ネットワーク研修会への参加者数:30名 ・上記研修会で「結婚支援に関する気づきを得られた」と回答した参加者の割合:70% ・若手社員等交流セミナーへの参加者数:30名 ・上記研修会で「ワークライフバランスに関する気づきを得られた」と回答した参加者の割合:70% ・あいはぐプロジェクト応援団HPにおける協賛企業・団体の取組紹介ページへのアクセス数:5,000アクセス(平成30年度のアクセス数:4,073(平成31年1月現在))
	<p>・市町村との連携・役割分担の考え方や具体的な方法 ※(注)5</p> <p>市町少子化対策担当者連絡会議、あいはぐプロジェクト応援団ネットワーク会議を開催する。</p>
	<p>・民間事業者との連携・役割分担の考え方や具体的な方法 ※(注)6</p> <p>結婚・子育て支援事業に参画した民間企業のネットワークを活用し、さらなる民間企業への働きかけを行っていく。</p>
	<p>・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項 ※(注)7</p> <p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。</p> <p>(関係部局等) 滋賀県商工観光労働部女性活躍推進課</p> <p>(配慮すること) 多様な生き方があることを前提とし、特定の価値観の押し付けやプレッシャーを与えるようなものにならないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「男性は結婚して一人前である」「女性は早く結婚しなさい」などの言動に表れる性別役割分担意識等の特定の価値観の押し付けにならないよう留意し、ワークライフバランスや男性の家事・育児参画等の推進など、性別役割意識の解消に配慮すること。 ・企業や団体等が情報提供を受けた者の私的なことに過度に立ち入ることがないようにすること。 ・結婚につながる活動に対する支援を苦痛ととらえる人もいることに留意すること。
	<p>・委託契約の有無及び契約方式 ※(注)8</p> <p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。</p> <p><input type="checkbox"/>有(以下の①～③から該当するものを選択してください) <input checked="" type="checkbox"/>無</p> <p><input type="checkbox"/>①企画提案方式(プロポーザル方式、コンペ方式等) <input type="checkbox"/>②競争入札方式</p> <p><input type="checkbox"/>③随意契約 [事業の内容:]</p> <p>(①を除く) [随契約の理由:]</p>
	<p>・システム等導入に係る管財部局の確認 ※(注)9</p> <p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。</p> <p>該当する取組の有無: <input type="checkbox"/>有 (取組名:) <input checked="" type="checkbox"/>無</p> <p><input type="checkbox"/>有の場合の担当部局:</p>

平成31年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書（都道府県分）個票

都道府県名 滋賀県
 本事業の担当部局名 健康医療福祉子ども・青少年局

事業メニュー	優良事例の横展開支援		
区分	結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組		
関連事業メニュー	2-(3) 主に若い世代に対し、結婚、妊娠・出産、子育て、仕事を含めた将来のライフプランを希望どおり描けるよう、その前提となる知識・情報を提供し、考える機会を持たせる取組		
個別事業名	高校生向けライフデザイン出前講座事業	新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規
実施期間	交付決定日 ～ 平成32年3月31日		
所要見込額 ※(注)1	1,100千円	補助率: 1/2 (交付金所要額:	550千円)
各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	<p>本県においては、「人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略」における自然増のための施策「結婚・出産・子育てするなら滋賀」プロジェクトに位置つけた「滋賀で家族になろう推進プラン」により少子化対策に総合的に取り組んでいるところである。</p> <p>この中で、高校・大学等と連携したライフデザイン教育の普及促進や企業・団体と連携した結婚支援パスポート事業、出会いの場創出のための連携の場づくり等、企業、団体、高校・大学、市町等と連携して希望する人が結婚できるよう、若者を社会全体で応援する施策を展開している。</p> <p>本事業は、若者が自らの進路を選択する際に就職のみならず、将来のライフイベントを踏まえた生活のあり方も視野に入れて総合的に考えることができるようとする上で、重要な施策である。</p>		
個別事業の内容 ※(注)3	<p>(個別事業の内容) ※(注)3</p> <p>○高校生向けライフデザイン出前講座の実施(1,100千円) 本個別事業では、平成30年度に作成した高校生向けライフデザインプログラムを活用し、希望する県内の高校等へライフデザイン出前講座を実施するものである。(家庭科の授業における実施や複数クラスでの実施等各校の実態に応じて実施予定。)</p> <p>実施にあたっては、県教育委員会等と連携し、結婚、妊娠・出産、子育て、仕事を含めた将来のライフプランを希望どおり描けるよう、その前提となる知識・情報を提供し、考える機会を持たせるようすすめていく。</p> <p>【委託料】※県単価基準に基づき算出 ・講師謝金 6,000円/4H×1名×25回=600,000円 ・講師旅費 1,600円×25回=40,000円 ・講師茶代 150円×25回=3,750円 ・コーディネーター人件費(事前調整、当日運営含む。)6,800円×25回=170,000円 ・当日スタッフ旅費 1,600円×25回=40,000円 ・事前打ち合わせ等旅費 1,600円×25回=40,000円 ・資料作成費、消耗品費、通信運搬費等 125,000円 ・消費税 81,500円</p> <p>【次年度以降に向けた事業の方向性】 ・次年度以降も継続して、平成30年度に策定した高校生向けライフデザインプログラムを出前講座により広く普及させていくとともに、教育委員会等と連携して各高校においてもプログラムを活用したライフデザイン教育が実施されるようすすめていく。</p> <p>【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】 ・石川県 若者と親子のふれあい交流事業</p> <p>【事業実施にあたっての留意点】 ・本事業の実施にあたっては、実施要領記載の留意事項を踏まえて実施することとする。</p>		
	・個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	・ライフデザイン講座の実施目標回数 25回 ・参加目標人数 延べ750人 ・「将来について考えるきっかけとなった」と答えた参加者の割合 90%	
	・市町村との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)5	・市町の少子化対策担当者連絡会議において、県全体としての少子化対策事業に関する情報共有を行う。	

<p>・民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)6</p>	<p>平成30年度に作成した高校生向けライフデザインプログラムを活用し、プログラム作成に携わった子育て支援団体等や県教育委員会等と連携して県内の高校へライフデザイン出前講座を実施する。</p>
<p>・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項 ※(注)7</p>	<p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。</p> <p>(関係部局等) 滋賀県商工観光労働部女性活躍推進課</p> <p>(配慮すること) ・多様な生き方があることを前提とし、特定の価値観の押し付けやプレッシャーを与えるようなものにならないこと。 ・「男性は結婚して一人前である」「女性は早く結婚しなさい」などの言動に表れる性別役割分担意識等の特定の価値観の押し付けにならないよう留意し、ワークライフバランスや男性の家事・育児参画等の推進など、性別役割意識の解消に配慮すること。 ・企業や団体等が情報提供を受けた者の私的なことに過度に立ち入ることがないようにすること。 ・結婚につながる活動に対する支援を苦痛ととらえる人もいることに留意すること。</p>
<p>・委託契約の有無及び契約方式 ※(注)8</p>	<p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。</p> <p><input type="checkbox"/>有(以下の①～③から該当するものを選択してください) <input type="checkbox"/>無</p> <p>■①企画提案方式(プロポーザル方式、コンペ方式等) <input type="checkbox"/>②競争入札方式</p> <p><input type="checkbox"/>③随意契約 [事業の内容:]</p> <p>(①を除く) [随契約の理由:]</p>
<p>・システム等導入に係る管財部局の確認 ※(注)9</p>	<p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。</p> <p>該当する取組の有無: <input type="checkbox"/>有 (取組名:) <input checked="" type="checkbox"/>無</p> <p><input type="checkbox"/>有の場合の担当部局:</p>